

なびます

高砂商工会議所報

令和6年4月1日発行 <https://www.takasago-cci.or.jp>

「鹿島川の桜並木」



特集 女子美術大学の学長も務めた日本画家 三谷十糸子
4年ぶり！第13回高砂浜風駅伝が開催されました!!

- 会議所の動き 令和6年度事業計画・収支予算承認
- 会員インタビュー プロとして地域の景観と調和した建築を
- レディース ゴー 英語でも対応OK！幅広い業務内容

VOL. 272

感動が人をつくる。人が未来をつくる。

株式会社 阪 技

本社 〒676-0017 兵庫県高砂市荒井町東本町 19-23
 TEL 079-443-4405 (代)
<https://www.hangi.co.jp>

企業発展のために!!

“地元を愛し” “地元で生きる”

高砂金融会(順不同)

三井住友銀行高砂支店

高砂市高砂町浜田町 2-3-5
 TEL (079) 442-2681

西兵庫信用金庫高砂支店

高砂市荒井町御旅 2丁目 10-2
 TEL (079) 443-1313

みなと銀行高砂支店

高砂市荒井町中新町 8-1 8
 TEL (079) 443-4301

日新信用金庫宝殿支店

高砂市神爪 1丁目 10-2
 TEL (079) 432-8711

兵庫信用金庫高砂支店

高砂市伊保港町 1丁目 8-1
 TEL (079) 448-6001

もくじ

2 会議所の動き 令和6年度事業計画・収支予算承認

5 会議所の動き 第4・5回「企業活動PR事業」

6 レディース ゴー 英語でも対応OK！幅広い業務内容

7 会員インタビュー プロとして地域の景観と
調和した建築を

8 高砂ゆかりの人々 女子美術大学の学長も務めた
日本画家 三谷十糸子

9 私のお気に入りの店 上質な大人の隠れ家
高知の味と心をコース料理で

10 クローズアップ 4年ぶり！第13回
高砂浜風駅伝が開催されました!!

11 会員のひろば 活動報告

12 会員のひろば お知らせ 他



今月の表紙

「鹿島川の桜並木」

明姫幹線南から県道718号まで約2400mにわたって続く鹿島川沿いの桜並木。夜間にはライトアップも。

「なびつま」とは…

古代には、現高砂地域の大半は加古川の旧流路中か海中にあり、河口付近には砂州が発達して、島のようになっていました。『播磨国風土記』には、「郡の南の海中に小嶋あり。名を南毗都麻と曰ふ」とあります。景行天皇の妻訪い伝承で有名なこの南毗都麻（隠妻）島は、加古川河口部付近にあったと推測されています。 たかさご史話59 古代高砂の景観より

この会報を通して会員と会議所、会員相互の交流を深めるだけでなく、地元「高砂」のことをもっと知ろうという願いを込めています。

通常議員総会

令和6年度 事業計画・収支予算承認

令和6年度の本所事業活動を決定する通常議員総会が2月19日(月)生石研修センターにおいて開催され、事業計画並びに収支予算等を審議しました。

同総会では、福島会頭をはじめ役員、議員約40名が出席し、会頭あいさつの後、議事録署名人名を指名し、議事に入りました。

議案第1号 常議員の補欠選任について
 議案第2号 令和6年度事業計画について
 議案第3号 令和6年度収支予算について
 議案第4号 定款の一部改正について

審議し、原案通り承認されました。
 続いて、報告事項に入りました。

報告第1号 2号議員の補欠選任について
 報告第2号 議員職務執行者変更について
 報告第3号 各種規則等の改正について
 報告第4号 高砂商工会議所会館 建設計画について
 報告第5号 高砂商工会議所報 冊子送付廃止について

報告第6号 新入会員について

報告第7号 退会会員について

が報告され、通常議員総会は閉会しました。
 令和6年度事業計画、収支予算概要は次のとおりです。

令和6年度 運営スローガン

輝く地域をつくりましょう

—— つかもう新しい風！

—— 進もう 未来へ！ ——

令和6年度 事業計画「概要」

1. 地域経済の振興

- (1) 伴走支援による総合的な経営サポートの実施
- (2) 中小企業の人材確保・育成の支援
- (3) 中小企業のデジタル化の推進
- (4) 創業者・事業承継者等への支援

【重点施策】

2. 商工業・文化観光の振興

- (1) 企業活動PR事業の実施
- (2) 商業活性化対策事業の実施
- (3) 文化観光都市創造に向けた取組み支援

【重点施策】

3. 行政への政策提案・要望

- (1) 「高砂未来会議」を通じた官民連携による多面的な課題解決【重点施策】
- (2) 会員事業所からの意見を集約した県への政策提言

4. 会議所と事務局機能の基盤強化

- (1) 会員増強と会員サービスの充実
- (2) 財政と組織の基盤強化
- (3) フロスマディアによる情報発信
- (4) 地域経済交流センター化に向けた資金調達と補助金獲得交渉
- (5) 事務局機能強化と職員の資質向上

【重点施策】

令和6年度 事業計画

1. 地域経済の振興

- (1) 伴走支援による総合的な経営サポートの実施
 - ① 経営に関する巡回及び窓口相談の充実
 - ・巡回相談：600回、窓口相談：600回
 - ② 新製品、サービス開発、販路開拓への取組み支援
 - ・ものづくり補助金、持続化補助金等の申請サポート
 - ・高砂結びのひとしなPR事業の実施（兵商連補助事業）
 - ③ 小規模事業者対象のその他補助金制度活用促進及びサポート
 - ・中小企業省力化投資補助制度等、新設制度の普及・活用促進
- (2) 中小企業の人材確保・育成の支援
 - ① 部会・委員会活動を通じた人材確保事業の実施
 - ・新入社員研修会の開催（兵商連補助事業）
 - ・Z世代のマネジメント・定着セミナーの開催（兵商連補助事業）
 - ・人材確保戦略セミナーの開催（兵商連補助事業）

- ・女性活躍推進や〇〇人材確保に関するセミナーの実施
- ・外国人材確保に関するセミナーを通じて求人活動サポート及び行政と連携した居住・教育への支援

2. 商工業・文化観光の振興

(1) 企業活動のPR

- ① 会員事業所、行政、市議会、市民等に向けた企業活動の情報発信（通年）
- ② 高砂市産業フェア、高砂魅力発見市（仮称）の開催（兵商連補助事業）

の行政施策への反映

(2) 会員事業所からの意見を集約した県への政策提言

- ① 県政の計画・政策の調査研究
- ② 会員事業所からのニーズや地域課題の把握

- ② 共済制度、退職金制度、ビジネス総合保険等の活用促進
- ③ クロスメディアによる情報発信

- ① デジタル会報の定着化促進と会議所プレゼンスの周知徹底

- ② 高砂市、雇用対策協議会等と連携した求人開拓・説明会の開催
- ・管内産業状況PRの実施

(2) 商業活性化対策事業の実施

- ・「〇〇フェア in 播磨」の開催サポート

- ① 「高砂あきんどゼミナール」の実施（兵商連補助事業）
- ② 高砂ふらっ灯バルの実施

4. 会議所と事務局機能の基盤強化

(1) 会員増強と会員サービスの充実

- ③ 中小企業のデジタル化の推進支援
- ① SNS活用、IT機器導入による生産性向上と業務効率化の支援
- ・IT導入補助金、経営力向上支援事業等の申請サポート
- ・会員企業のデジタル化支援サイト「高砂ITコンシェルジュ」の設置

- ③ 文化観光都市創造に向けた取組み支援
- ① 歴史的景観形成地区の保存と整備に関する取組み
- ・文化観光拠点推進協議会の活発化による観光関連団体等との連携強化

- ① 役員が一体となった会員増強活動の実施（168件/年）
- ② 既存会員フォローを通じて退会防止及び会員継続活動の徹底
- ③ 部会・青年部・女性部を通じた会員間交流事業の実施
- ④ 青年部創立40周年事業への協力
- ⑤ 新たな会員サービスに関する調査研究

- ④ 地域経済交流センター化に向けた資金調達と補助金獲得交渉

- ② 会員企業に向けたリスティング支援策の情報発信
- ・国・県と連携したIT支援関連研修メニューの提供

- ② 大阪・関西万博開催に合わせた神戸以西の5会議所による広域インバウンド施策の協議・推進

- ② 原産地証明のオンライン申請・発給システムの導入
- ・日商プログラミングや販売士等、新規検定業務の導入
- ・記帳代行サービスの導入

- ② 「〇」外部研修への積極参加による職員スキルアップ

- ④ 創業者・事業承継者等への支援
- ① 創業塾、フォローアップ研修の実施による地元起業家の創出（4月・9月）
- ② 専門家による創業・事業承継、金融相談窓口を新たに設置（通年）

- (1) 「高砂未来会議」を通じた官民連携による多面的な課題解決
- ① 住みやすく働きやすいまちを実現するための中長期課題の設定
- ② 市民の関心度が高い身近なテーマ

- ② 財政と組織の基盤強化
- ① 収入の増加と経費の削減による財政基盤の安定強化

- ③ 内部諸制度改革による職員のエンゲージメント向上

3. 行政への政策提案・要望

- ① 創業塾、フォローアップ研修の実施による地元起業家の創出（4月・9月）
- ② 専門家による創業・事業承継、金融相談窓口を新たに設置（通年）

- ② 収入の増加と経費の削減による財政基盤の安定強化

- ② 収入の増加と経費の削減による財政基盤の安定強化

- ③ 内部諸制度改革による職員のエンゲージメント向上

令和6年度 高砂商工会議所 収支予算

自 令和6年 4月 1日
至 令和7年 3月31日

一般（公益・収益を含む）

中小企業振興部

単位：千円

収入の部				収入の部			
科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)	科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)
1. 会費	37,960	36,610	1,350	1. 県補助金	37,148	36,124	1,024
2. 負担金	400	400	0	2. 雑収入	500	500	0
3. 事業収入	33,007	37,278	△ 4,271	3. 繰入金	8,000	11,000	△ 3,000
4. 交付金	17,898	13,798	4,100				
5. 雑収入	2,001	5,301	△ 3,300				
6. 繰入金	4,845	4,814	31				
7. 繰越金	1,165	1,629	△ 464				
合計	97,276	99,830	△ 2,554	合計	45,648	47,624	△ 1,976
支出の部				支出の部			
科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)	科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)
1. 事業費	29,888	35,933	△ 6,045	1. 給与費	36,856	38,712	△ 1,856
2. 管理費	57,036	51,172	5,864	2. 福利環境整備費	1,084	1,437	△ 353
3. 退職積立金	801	360	441	3. 旅費	305	305	0
4. 繰入金	8,200	11,200	△ 3,000	4. 事務費	587	487	100
5. 予備費	1,351	1,165	186	5. 指導事業費	1,600	1,650	△ 50
				6. 施策普及費	420	400	20
				7. 事務局長設置費	4,175	4,156	19
				8. 資質向上対策費	95	95	0
				9. その他の事業費	100	100	0
				10. 予備費	426	282	144
合計	97,276	99,830	△ 2,554	合計	45,648	47,624	△ 1,976



第4回「企業活動PR事業」

2月8日(休)、ふれあいの郷生石研修センターにて、第4回「企業活動PR事業」が開催されました。

今回はキッコーマン国際食文化研究センター センター長の山下 弘太郎氏をお招きし、「キッコーマンの歴史と高砂工場」というテーマで、キッコーマンの歴史やしょうゆの由来・開発について、詳細かつ興味深い講演をしていただきました。

参加者からは、「キッコーマンとしょうゆの歴史を知ることができて有意義な時間だった」という声や、「地域貢献(工場見学や出前授業)、海外の地域ごとの味覚に合わせた商品展開など、企業努力とアイデアで価値を生み出しておられる姿勢がよくわかった」という感想が寄せられました。

講演を通じて、参加者はキッコーマンの歴史や事業活動に対する理解を深めるとともに、地域と企業との連携の重要性を再認識する機会となりました。



第5回「企業活動PR事業」

3月25日(月)、高砂市文化会館にて、第5回「企業活動PR事業」が開催されました。

今回はサントリーホールディングス株式会社 サステナビリティ経営推進本部 課長の辻 敦浩氏をお招きし、「サントリーの環境活動」というテーマで、サントリーの環境保全への先進的な取り組みについて、興味深い講演をしていただきました。また、講演の前にサントリープロダクツ株式会社 高砂工場 1F 工場長より、高砂工場の事業概要についてお話いただきました。

参加者からは、「色々な環境保全活動に取り組まれていることがわかり、“ここまでやっているのか!”という印象を受けた」という声や、「個人としてできることから取り組んでいこうと思った」という感想が寄せられました。

講演を通じて、参加者はサントリーの環境保全活動に対する理解を深めるとともに、環境への取り組みの重要性を再認識しました。



予 告

第6回「企業活動PR事業」 株式会社タクマ ※詳細が決定次第、あらためてご案内します。

Lady's Go

レディース ゴー

英語でも対応OK!

幅広い業務内容



レディースゴー

父の教養を胸に二代目所長に

荒井町で司法書士・行政書士事務所を開く戸川理恵さん(58)。父満久さんの後を継いだ二代目所長だが、子どもの頃から満久さんに「一人でも食べていける女性になれ」と言われて育ったという。その裏には戦争未亡人で、資格も技術もないため苦労した自身の母親への思いがあったようだ。理恵さんは話す。つまり、司法書士なら生活を立てていけるといいう目算が満久さんにはあり、「その道があるのなら、そちらに進ませてやろう」という思いがあったように、理恵さんもまた「会社に就職するよりも、資格を取って何かをしたい」と考えていたという。

戸川司法書士・行政書士事務所

戸川 理恵さん

こうして両者の思いが合致して、理恵さんも司法書士を目指すことになり、加古川東高校から関西大学法学部に進学。満久さんからは「法学部以外に進むのなら自分で学費を出せ」と申し渡されてきたのだという。で、大学を卒業し、そのまま父



の事務所で勉強させてもらえるのだと思っていたら、4回生の夏に急に就職しろと言われ、やむを得ず大阪の商社に就職。司法書士への道はいったん遠のいたが、「資格を取って何かをしたい」という思いはOL時代も変わらず、勤めの傍ら行政書士や宅建士の資格を取得。「若い頃は勉強するのが好きでしたから」と振り返る。結局、OL生活を3年で高砂に戻り、司法書士を目指して勉強を再開したが、試験は難しく合格するのに5年かかった。受験のための予備校もあったが、満久さんの「偏った知識では実際の役に立たない。ヤマをかけるような勉強は意味がない」と入学させてもらえず、「くじけそうになりながらも、早く通りたい、通りたいたい」の一念で自宅勉強。「今から考えれば、父が上手にお尻を叩いてくれた。いつまでもふらふらして、どうにもならない人間になったかもしれないのに、目標を持たせて、こうすればやっつけられると教えてくれたんです」と感謝する。

こうして30歳のときに司法書士の資格を取り、大阪で3年ほど働いたが、結婚して夫の仕事を手伝うことになり司法書士の仕事は中断。その間、子どもも生まれ、子育てしながらできる仕事をと、子どもを車に積んで3トントラックの運転手にも、「考えたら、よう働きましたね」と苦笑する。

40歳から本格的に仕事を

本格的に司法書士の仕事を始めたのは平成16年、40歳のとき。体調を崩した満久さんから「家に帰ってきて手伝ってくれ」と言われたからで、資格を取った時代とは法律も変わっており、大変だったが、ちょうどその頃司法書士会が行っていた大規模な研修に参加。知識に磨きをかけ、その後は満久さんに教えてもらいながら修業に努めた。

残念ながら翌年に満久さんは亡くなったが、

「代が替わったからお客さんも替わるとよく言われるのですが、私の場合、ありがたいことに父のライオンズ時代のお仲間とかご近所の方が続けて応援してくださって……。少々変わり者でしたが、今でも面白いお父さんやったねと言ってくださる方が多いんですよ」と理恵さん。今日あるのも「父のお導き」と冗談っぽく話すが、中高時代はずっと反発していて、喋ることもなかったという。

理恵さんの事務所のホームページには主な業務内容として、不動産登記、相続・遺言などが並ぶが、目を引くのが「英語対応OK 外国人の登記全般も任せください」の一条。外国人の日本での在留資格申請や、日本人の外国での書類手続きなども取り扱っているそうで、「特別に英語の勉強を」と質問すると、「いえ、スカパーで海外ドラマを見たりするぐらいで、特別に何かしているわけじゃ……。ただ、父が英語に関心がある人だったので、子どものころから勧められてセサミストリートなどの番組をよく見ていましたし、耳から自然と英語のリズムが身についたのでは」と。「私の人生、父親なしには考えられない」という理恵さんの言葉も満更オーバーではないようだ。

最後に「何か一言」と質問すると、「相続登記や遺言などは、できるだけ相談者のご希望に沿うように心がけていますが、そのためにも相続登記などはできるだけ早く済ませてほしいですね。近年は、相続問題でも権利関係が複雑で、今まで話したことのないような親族と話し合わなければならぬといったケースも増えています。この春から相続登記が義務化されますし、できるだけ速やかに対処していただきたいですね」と。年齢を重ねて「だいぶ疲れてきて……」と話すが、仕事への情熱はまだまだ「これから」のようである。

【メモ】 戸川司法書士・行政書士事務所

高砂市荒井町御旅2-1-13

☎079-1442-11347



高砂の景観を描いた水彩画

プロとして地域の景観と調和した建築を

東播工業高校の土木科のご出身ですが、昔から建築家をご志望だったのですか？

いえ、決めたのは卒業直前でした。図面を描くのは嫌いではなかったし、ものを考えるのが好きだったのですが、たまたま高砂の建築事務所を訪ねたところ、「ちょっと（図面を）書いてみるか」と促されて……。その出来ばえが気に入られたのか、先方から「ぜひとも」と乞われて入社しました。

建築士の仕事というのは？

設計と監理が主な仕事です。同じ「かんり」でも建設会社の管理は「たけかん」で、金銭とか工程の管理を行うのに対し、建築士の監理は「さらかん」で、図面と建物との照合が主。建設会社から独立した立場

で、建築主（クライアント）と相談しながら、年月を経ても快適に過ごすためのアドバイスからアフターケアまで、しっかりとフォローするのが仕事です。

具体的には？

常に独立した立場で、建築主の側に立って建物の設計及び監理を行うので、一級建築士など技術者としての資質を具えているのは当然ですが、それ以上に高い芸術性や倫理性が求められます。もちろん建築主の利益を優先して考えますが、社会性や地域の景観を大切にすることが求められます。

たとえば建築主が姫路城の近くに真っ黄色のビルを建ててくれと言われたりすると、街の景観や環境とそぐわないからと丁寧に理解を求めます。JIAではクライアントの意向とか利益はもちろん考えますが、何よりも公共性、公益寄与や公益保護を第一にすると宣言しており、私自身もそれが建築家の使命だと考えています。

建築家として、これまでどういった建物を？

二度目に入った設計事務所が姫路の事務所だったので、姫路の美術館や市民センター、商工会議所などの設計・監理にも携わりました。私自身は高砂町の出身なので、高砂の市ノ池公園「リーフハウス」の設計や

「工楽邸」、「高砂や」、「旧高砂通運本社屋」など、修復の設計もさせていただきました。

1982年に独立されてアトリエフォルムを設立されていますが？

いずれは独立したいという思いがありました。建築家というのは自我が強い人が多いし、人によってクライアントや社会との接し方も違う。勤め先の社長というのは社員にとって教師であります。中には相容れられないところもあり、仕事をすることで、自分なりの理想に少しでも近づきたいという思いがありました。

建築家としての一番の喜びは？

クライアントであるお医者さんによく言うのですが、先生方は病んでいる人を相手にされているが、我々の相手は家を建てるのか、事業を拡充するといった人生で華やかなときを迎えている方ばかり。その瞬間を一緒に過ごせるのが大きな喜びなんですと……。

仕事を離れたオフの楽しみは？

一つは絵を描くこと。まちの景観調査やまちづくりのシンポジウムに招かれて、龍野や室津など風情ある土地に出かけることも多いのですが、そこで歴史的建造物や素敵な町並みに出会ったらスケッチしたり写真に撮ったりして、夜の十時ごろから午前二時ごろまでかけて絵にしています。



アナゴのミニチュア・フェイクフード

す。ハガキの大きさの水彩画で、瀧が好きなので、瀧の絵も数多くあります。高砂市で言えば、曾根天満宮や高砂神社の能舞台、生石神社、梅ヶ枝湯、今市の鈴木邸などを描いてきました。

もう一つは樹脂粘土を使い、ミニチュアのフェイクフードを作ることです。オムライスやカツめしなど、いろいろなものを作っており、昨年の夏に高砂の図書館でも作品展を開きました。

私が心掛けているのは、情景まで取り込むことで、たとえば高砂名物の焼きアナゴなら、炭火が燃っている焼き台や串に刺さったアナゴ、タレつば、火を扇ぐうちわなど、周囲の情景まで作りこみます。建物もフェイクフードも、周囲（景観）との調和が大切です。

本日はお忙しい中、ありがとうございました。



（有）一級建築事務所
アトリエフォルム代表取締役会長

吉田 文男さん



十輪寺にある三谷家の墓所

高砂の医師の家に生まれる

以前にも取り上げた棟方志功や橋本関雪など、高砂ゆかりの美術家は少なくないが、戦前から女流日本画家として活躍し、東京の女子美術大学の教授・学長として後進の指導にあたった三谷十糸子（本名敏子）もその一人である。

明治三十七年（一九〇四）に高砂の裕福な医者の家に一人っ子として生まれた十糸子は、大正十一年（一九二二）に兵庫県立第一高等女学校（現兵庫県立神戸高等学校）を卒業後、東京の女子美術専門学校（現女子美術大学）に進学。同校は、当時

京美術学校（現東京芸術大学）に對峙する形で創設された最も古い私立の美術学校で、今日まで多くの美術家やデザイナーらを輩出していることでも知られている。

大正十四年（一九二五）に同校の日本画科を首席で卒業した十糸子は京都に移り、竹内栖鳳門下の俊秀と交わられた西山翠嶂が主宰する青甲社に入塾。昭和三年（一九二八）第九回帝展に《少女》が初入選し、同七年（一九三二）の第十三回帝展で《女》が、翌年の第十四回帝展で《朝》が特選となるなど関西の女流日本画家として不動の地位を確立。プライベートでは昭和二年（一九二七）に自身が一人娘のため、松崎道磨を入り婿として迎えている。

そして一九五一（昭和二十六）年、47歳の時に東京へ転居。翌年女子美術大学日本画科の教授となって学生の指導にあたり、一九六九（昭和四十四）年には日本芸術院賞を受賞。さらに一九七一（昭和四十六）年には女子美術大学学長に選出されたが、残念ながら一九九二年（平成四）に腎不全のために亡くなっている。

筆者は絵画に疎いのだが、『京の美人画一〇〇年の系譜 京都市立美術館名品集』（二〇一五年 株式会社青幻舎）などで十糸子の作品を見ると、主に女性や子供、家族を主題にして日常風景を描き、美人画とい

うより少女像をモチーフに独自の構成で詩的世界を展開した画家のようである。

十輪寺に十糸子寄贈の作も

以前にも触れたが、三谷十糸子は、町民の子弟のための学問所「申義堂」の教授で、高砂の郷土史『高砂雑誌』を著した三谷松圃の子孫で、

高砂町の十輪寺にある三谷家の墓所には「三谷家の者、此処に眠る」と大書された石碑があり、裏面には「彩徳院十空紫譽妙敏大姉 俗名敏子（十糸子）」の法名と「平成四年二月十一日 行年九十歳」の文字が刻まれている。周囲には松圃ら一族の墓碑が建ち、裏側に三谷十糸子再建とか、その長女で同じく女子美術

大学の教授を務めた三谷青子の復建と刻まれた墓碑もある。

絵と説法を組み合わせた「版画説法」で知られる同寺の西田光衛名誉住職によれば、十糸子も青子さんも先祖を想う気持ち、先祖の地である高砂に寄せる思いは強く、先祖の墓参りのためにしばしば寺を訪れていたという。

それだけでなく、十輪寺には十糸子から寄贈された大作「爽やかな朝」（昭和四十八年の第五回改組日展出品作品）などの作品も大切に保管されているが、東京から雪の日にトラックで運ばれてきた同作の補修をするために十糸子自身がわざわざ寺を訪れ、筆を執ったというのだから、十糸子と十輪寺、高砂との縁の深さを実感せざるを得ない。

三谷十糸子

女子美術大学の学長も務めた日本画家



十輪寺で自作の補修にあたる十糸子（十輪寺提供）



十糸子が寄贈した大作「爽やかな朝」



上質な大人の隠れ家

高知の味と心をコース料理で

山電荒井駅北口からすぐの距離にある「和創作 典」。2017年の創業で、昨年、現在地に新店舗を構えたばかりだという。

白を基調にしたモダンな店構えて、看板も掲げず、おしゃれなデザインの店名ロゴを掲げるだけで、まさに上質の「大人の隠れ家」。店内も外観に負けず黒を基調にしたクラシックモダンな雰囲気、洗練された」という言葉がびつたりなのである。

オーナーシェフの浅見大介さんから頂いた名刺の裏には「高知を共に愛してくれる人へ」の文字。文字通り、高知県産の食材、酒、高知の人の心、にこだわった店のようだ。



「高知」を熱く語るオーナーシェフの浅見さん



解放感のある上質の店内



一本筋が通った？カウンター席

浅見さんがここまで高知を愛するようになったのは、旅好きだった浅見さんが高知県の西南端にある大月町を訪れたことがきっかけ。大月町は透明度の高い海とサンゴ礁に囲まれた「ダイバーの聖地」で、ダイバーでもあった浅見さんは一目で気に入って、25歳から料理の道に入っていたこともあり、大月町に移住して店を開くことを考えた。町の人口はわずか4千人余り。高齢者と子供が中心で、コンビニが軒

スーパーが2軒しかないような過疎の町だから営業的には到底無理。だったら高知県を、大月町を播州に持つてくれば良いと発想を転換。高知県産の食材と酒、高知の人の心を提供し、店に来たお客さんが共に高知を愛し、高知を旅したいと思うようになってくれればと思つたようになったのだという。

高知の料理と言えば、まずカツオのたたきが思い浮かぶが、典ではとびきり脂がのって「カツオ類最強の品質」とされる「スマ（スマガツオ）」を、たたきもしくは刺身で提供。漁獲量、流通量とも非常に少ない魚だが、浅見さんは大月町で親しくなった、目利きの仲買人、に依頼し、取り寄せているという。

魚介がスマなら、牛肉は「土佐あかうし」、鶏肉は「土佐ジロー」。特に鶏肉の土佐ジローは最も野生に近く、歯ごたえがあり、脂肪分、水分の少ない引き締まった肉質で、まんが「美味しんぼ」にも登場したほどだが、非常に飼育が難しく、浅見さんは20年以上かけて飼育に成功した安芸市のご夫婦から特別に分けてもらい、提供しているという。

また、浅見さんは「魚や肉、野菜だけでなく高知の酒のことも知ってもらいたい」と高知に通つて座学や利き酒体験を通して土佐の日本酒の歴史や特



自慢の一品「スマ」のたたき

徴を勉強。「土佐酒アドバイザー」の資格を取得して、店でも多彩な銘柄の土佐の酒を提供している。
典の料理は高知ならではの食材を用いた1万円と7千円のコース料理と、土佐産に地元播磨産の逸品を加えた5千円のコース料理のみ。いずれもその日の「おまかせ」料理で、予約が必須のようである。

●和創作 典
〒676-0016 高砂市荒井町扇町14-14
☎079-490-4710
営業時間/17:00~23:00 (LOは30分前)
定休日/毎週日曜日と月曜日
アクセス/山電荒井駅から徒歩約3分



4年ぶり！第13回高砂浜風駅伝が開催されました！！



高砂工業公園に関連する企業や市民らがチームをつくり健脚を競う「第13回高砂浜風駅伝大会」が2月18日、新浜公園（高砂市荒井町）周辺で4年ぶりに行われました。

同大会は、地元企業間の交流や市民同士のつながりを目的に開催しており、今年は204チーム・1,020名の参加がありました。応援者も含めると約1,500名が新浜公園周辺に集まり、おおいに大会を盛り上げました。

コースは1人3.1キロメートルを5

区間、総距離15・5キロメートルでたすきをつなぎました。

今回の駅伝大会では、新たな試みとしてキッチンカーブースと飲食ブースを設置しました。ブースは全部で8店舗、唐揚げやポテト、コーヒーなど様々なジャンルの商品が集結し、駅伝を走り終えたランナーや応援者の胃袋を満たしていました。

来年も高砂浜風駅伝大会を開催する予定です。多くの方のご参加をお待ちしております！



観光・飲食部会

『わたしたち、お米作りはじめました!』

観光・飲食部会の部会事業の一つとして取り組んでいる『高砂結びのひとしなPR事業』。今年2月に、今年度のお米作りを始めました!写真は、ヘアリーベッチという植物の種を蒔いて、田んぼの土壌作りをしている光景です。

今年も進捗状況を皆様に報告してまいりますので、温かい目で見守っていただければ幸いです。

『高砂結びのひとしなPR事業』については、高砂商工会議所のHPをご確認下さい。またお米の購入を希望される方は、高砂商工会議所へお問い合わせ下さい。
※玄米30kg15,000円のところ、精米して12,000円の特別価格で販売します!



高砂商工会議所 観光・飲食部会 事務局(大江、三木) Tel: 079-443-0500

従業員健康診断を
実施しました!

令和6年1月15日から2月16日までの24日間にわたり高砂市中小企業労働福祉協議会との共催による従業員健康診断が実施されました。

この健康診断は比較的少人数の事業所でも巡回健診を実施しており、大変好評をいただいております。また事業所巡回日に都合が悪い場合でも、市内の公民館等にて集合健診を受けることができます。受診料につきましても、市の補助金により低額に抑えられているため毎年多数の方が受診されております。

全国健康保険協会(協会けんぽ)生活習慣病予防健診も同時に実施しており、35歳以上75歳未満の協会けんぽ加入事業所の被保険者の方は、受診することができます。(協会けんぽ以外の組合管掌ならびに国民健康保険組合加入者はご利用いただけません。)この健診は協会けんぽから費用の補助を受けることができ、検査項目も充実しておりますので、是非ご利用下さい。



SNSで効率的に集客

～入門編～ SNSテクニックが学べる実践的セミナー

令和6年2月1日(木)、効率的な集客のためのSNS活用方法について学ぶセミナーを開講し、16名(オンライン13名)の方が参加しました。

SNSの普及が進む現在、3割を超える企業が自社の商品や会社の紹介・宣伝にSNSを活用しています。SNSの登録の仕方や、登録してアカウントは作ったけれどもその後どうすればいいのかわからない方、発信の仕方がわからない方などに、基礎的な知識から学んでいただけるよう、資料を通してお話しいたきました。各地でSNSに関する研修などを実施されている株式会社BESW 代表取締役 田中 千晶氏に、SNSの効果的な使い方や運用する上での簡単なテクニックをお話しいたきました。ご参加いただいた企業様の情報発信に活かしていただき、事業活性化につなげていただければ幸いです。

ものづくり・物流部会
セミナー開催報告

セミナー開催報告

令和6年2月6日(火)、ものづくり・物流部会主催の「風通しの良い職場環境づくりセミナー」(愛されコミュニケーション術)が開催され、23名の方が参加されました。講師にofficeアトム 代表 森川あやこ氏をお招きし、相手に好印象を与えるポイントや良好な人間関係を構築するコミュニケーションについて具体的に学びました。

働く人が毎日笑顔でいきいきと働ける風通しの良い職場環境の実現を目指し、また自らの力で働きやすい環境を作り出すスキルを習得することで、結果として業務効率化や生産性向上につなげたいと考える。

この人と一緒に働きたい、活動したいと感じさせるような空気を日々作れることが理想的であり、当たり前と思っていることを、「より丁寧」に確実に行うことが信頼関係を築きあう第一歩と学びました。

ご参加いただいた方からは、「具体的なポイントを教わったので、すぐに実践したい」という声が多く聞かれました。ご参加いただいた皆様、どうも有難うございました。



令和6年度 無料専門相談年間予定表

専門相談日程は、下記の通りとなっておりますので、是非ご利用ください。
相談をご希望の方は、事前に電話（443-0500）でお申し込みください。
各日、順次の予定となっております。（※都合により相談日を変更する場合があります）

★法律相談（毎月第4木曜日） 13:00～15:00

月	R6	4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7	1	2	3
日		25	23	27	25	22	26	24	28	26		23	27	27

※ 原則として同一内容の相談は1回限りと致します。

★税務相談（毎月第2木曜日） 13:00～15:00

月	R6	4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7	1	2	3
日		11	9	13	11	8	12	15	14	12		9	13	13

★特許相談（奇数月第3木曜日） 14:00～16:00

月	R6	4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7	1	2	3
日		—	16	—	18	—	19	—	21	—		16	—	19

※ 事前予約が必要。あらかじめご相談内容をお知らせください。

★働き方改革相談（毎月第4火曜日） 13:00～16:00

月	R6	4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7	1	2	3
日		23	28	25	23	27	24	22	26	24		28	25	11

※ 事前予約が必要。

★健康相談（毎月第2火曜日）※8月・3月を除く 13:00～15:00

月	R6	4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7	1	2	3
日		9	14	11	9	—	10	8	12	10		14	未	—

★お申込み・お問合せ先★

高砂商工会議所 中小企業振興部
高砂市高砂町北本町1104 TEL：079(443)0500

◆経営指導員による相談は随時行っています！

協会けんぽ兵庫支部 加入者・事業主の皆さまへ

令和6年3月(4月納付分)からの協会けんぽの保険料率についてお知らせします

令和6年度の協会けんぽの健康保険料率及び介護保険料率は、本年3月分(4月納付分)からの適用となります。皆さまのご理解をお願い申し上げます。

	令和6年2月分(3月納付分)まで	変更	令和6年3月分(4月納付分)から
健康保険料率	10.17%	→	10.18%
介護保険料率	1.82%	→	1.60%



全国健康保険協会 兵庫支部
協会けんぽ

〒651-8512
神戸市中央区磯上通7-1-5 三宮プラザ EAST
代表電話：078-252-8701

高砂商工会議所
メールマガジン配信中！

毎月1回、高砂商工会議所メールマガジンを、メールアドレスをご登録いただきました会員事業所様に送信しております。
最新の補助金や事業に有効な制度など、お役に立つ情報をいち早くお届けします！
まだメールアドレスをご登録されていない会員様で、メルマガをご希望の方は、会議所HPもしくは左のQRコードからご登録をお願いいたします。
※すでにメールアドレスをご登録いただいております会員事業所様で、メルマガが届いておられない方は、メールの受信設定をご確認いただき、会議所へ一度お問い合わせください。



【会員の皆様へ】

～会議所会費口座振替のお知らせ～

会議所会費口座振替制度をご利用の皆様につきましては、令和6年度前期分を4月15日(月)に振替させていただきましたので、よろしくお申し込み申し上げます。
また今年度から、近年のデジタル化への移行、SDGsの観点からの省資源化により、引落通知ハガキの発送を廃止致しますので、何卒ご理解の程お願い申し上げます。

クイズコーナー

今回のクイズも頭をひねって答えを導き出そう！わからなければ、周りを巻き込んでみんなで考えよう！全問正解者の中から抽選で1名の方に「3,000円分のクオカード」をプレゼント致します！

Q1 いまにも泣き出しそうな人がいます。1人はトイレにいて、もう1人はどこにいますでしょうか？

Q2 将棋の駒は8種類、オセロの駒は何種類？

前回(271号)の答え：
Q1 5円（ボールペン105円、消しゴム5円）
Q2 ふ（せぶん しっくす ふあいぶ ふいおー...）

ハガキまたはメールに①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤「なびつま」の感想をお書き添えの上、右記まで送付ください。正解者の中から抽選で1名の方に「3,000円分のクオカード」をプレゼント致します。

なお当選は賞品の発送をもって発表とかえさせていただきます。

応募締切 2024年5月31日まで(当日消印有効)
送付先 〒676-8558
高砂市高砂町北本町1104
高砂商工会議所 総務課
E-mail takasho@takasago-cci.or.jp



真空式温水機 ガス式

スーパーバコティンヒーター

GTL-300~800 (缶体出力:349~930kW)
GTLH-500 [潜熱回収型] (缶体出力:581kW)

世界初の「潜熱回収型真空式ガス温水機」

- ガス焚専用の缶体設計で熱効率95%を実現!!
潜熱回収型は105%!! (GTLH型)
- ターンダウン比5:1の
比例制御バーナ採用!!
- 極めてクリーンな燃焼!!
- 省スペース設計&
分割搬入が可能!!



GTLH-500BN 屋外

省スペース設計で
高効率化を実現!!

多管式貫流ボイラ ガス式

スーパーエクオス

EQI-6001NM (最高圧力:0.98MPa)
EQIH-6001NM (最高圧力:1.57&1.96MPa)



複数台設置 貫流ボイラの進化

- 定格負荷効率99%!!*1
- 蒸気乾き度99.5%以上!!
- ターンダウン比8:1!!
- 20%の省スペース化!!*2

*1:0.98MPa仕様(蒸気圧力
0.49MPa、給気温度35℃、
給水温度15℃)

*2:当社従来機比較



EQIH-6001NM×3台

株式会社 **日本サーモエナー** <http://www.n-thermo.co.jp>

サーモエナー

姫路営業所 〒670-0965 兵庫県姫路市東延末5-36
TEL(079)281-6227 FAX(079)284-9090

神戸支店 兵庫県神戸市永沢町3-4-18 TEL(078)579-6150
関西支社 兵庫県尼崎市金楽寺町2-2-33(タクマビル新館4階) TEL(06)6488-2233
本社 東京都港区白金台3-2-10(白金台ビル) TEL(03)6408-8251

お問い合わせは
0120-088-874



カナカは、考える。
プラゴミが海を汚すなら
海中で生分解できないか。



カナカ生分解性バイオポリマー
Green Planet®

カガクで
ネガイを
カナエル会社
Kaneka

株式会社 **カナカ**



兵庫県の中小企業をしっかりと守る共済制度

火災共済

自動車共済

事業物件に地震の補償をセットできる火災共済*

24時間365日の事故受付・安心の事故対応



ひょうご共済

兵庫県共済協同組合

ひょうご共済

検索

*火災共済への地震補償のセットには一定の条件がございます。

ひょうご共済の共済制度に関するお問い合わせは
高砂商工会議所へ TEL 079-443-0500

EV充電コンセント 補助金工事のご案内

安心の施工を



ニッショー・エレクト

① 充電器の半額 ② 工事費金額

補助
されます

EV導入で
BCP対策



災害で停電発生時にEVは
電源として使用できます。

BCP対策

BCP対策とは、地震・台風などの自然災害や事件・事故・不祥事といった人的災害が発生した際、事業に関わる被害を最小限にとどめ、速やかな復旧と事業存続ができる体制を整えることを指します。

補助金申請期間
毎年4月初旬～9月末(予定)

補助金対象充電器

3kw
コンセント
タイプ

軽四車
お客様[®]に
■屋外コンセント壁面取付タイプ
定価:¥3,900



→ ¥3,290 (税込)

4kw
タイプ

コード収納
スッキリ見た目!
■ELSEEV cabi Mode3
定価:¥221,000



→ ¥133,100 (税込)

6kw
タイプ

普通車
社用車
■ELSEEV hekia S Mode3
定価:¥221,000



→ ¥133,100 (税込)

現地調査・お見積もり・図面・補助金申請代行→**全て無料**でやります。

※設置工事費は上限135万まで、最大100%補助あり! ※別途消費税はかかります。



株式会社 ニッショー・エレクト

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家302 農機ビル 205号室

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs 推進に取り組みんでいます。
電気自動車が便利に使用できる環境整備としてEV充電器工事を通じ電気自動車の普及拡大につなげていきます。

■会社概要及びその他の情報はホームページをご覧ください。

<https://www.nissho-elec.com>

TEL.079-459-7518 ※受付時間10:00~17:00(平日のみ)

このチラシの内容は、2024年3月現在のもので、充電器・設置内容・基本価格等は予告なく変更する場合があります。

地元の業者ならではのアフターフォローで困った時はすぐ対応します。